

第4回府中市生物多様性地域戦略検討協議会

日時 平成27年1月13日(火) 午後2時～4時

場所 府中駅北第2庁舎3階会議室

出席者：大澤、佐藤、新島、野口、野澤、春山、松原、山田、吉川委員 9名

欠席者：堅山、石坂、小池、紺野委員 4名

傍聴者：なし

事務局：角倉公園緑地課長、加藤環境政策課長、青木課長補佐、高橋自然保護係長、尾池

高橋係長の司会で進行

事務局より、会議の公開について説明

ここからは吉川会長の司会で進行

議題

1 第3回府中市生物多様性地域戦略検討協議会議事録の開示について

事務局より第3回府中市生物多様性地域戦略検討協議会議事録の開示について説明
議事録の承認。

2 パブリック・コメント手続きの実施結果について

事務局よりパブリック・コメント手続きの実施結果について説明

3 府中市生物多様性地域戦略(案)について

事務局より資料2について説明

<会長>ご意見、質問等はございますか。

<委員>6頁「戦略策定に当たって」について、1つ目の文章では本戦略は「生物多様性基本法」に基づいているという“法的な位置づけの内容”と、「知る」「学ぶ」「行動する」ことが「はじめの一步」という“意志を示した内容”の2つの主旨を表した文章で構成されているため、わかりにくい。“法的な位置づけの内容”は5つ目の文章に記載があるので、ここへ持ってきてはどうか。

<会長>本件について修正は可能か？

<事務局>可能です。承知いたしました。

<委員>2頁「府中市の生物多様性への方針と取組」の「具体的取組」について、もっと具体的にならないのか。絵に描いた餅でなく、1年目に取組むこと、2年目に取組むこと等実行しやすく

なるように記載してほしい。

<事務局>「具体的取組」に示されたことは市が必ずやるという意志をもって記載されている。これらを実施するためには、短期的・中期的・長期的にすべきことが整理されることが望ましい。

<事務局>あきる野市等のような生物多様性地域戦略もあるが、どの自治体も苦勞しており難しいことである。本市の本戦略は誰にでも分かりやすい内容として生物多様性の主流化を図るため市民と一緒に協働を進めていくことを目的とし、「はじめの一步」を基本的なコンセプトとしている。今後、具体的取組について実行計画等をつくらねばいけないと考えている。

<委員>本戦略策定後の5年後、取組の検証が必要と思う。誰が検証を行うのか。

<事務局>6頁の「取組を進めるための推進体制」で示したとおり、府中市環境審議会が検証する。

<委員>府中市の自然環境の特徴を表現するために、断面図等を活用したらどうか。

<事務局>それも一つの考え方である。今回は専門的な知識をもたない方に気軽に手に取っていただくために親しみやすいイラストを使用している。

<委員>1頁のイラストは上の部分の空白が大きいと思う。

<事務局>修正します。

<会長>他にご意見はございますか。誤字脱字も含めてご指摘ください。

<委員>6頁の体制を表した図について、矢印の説明の文字「調整」がずれているので、このあたりを直していただきたい。

<事務局>承知いたしました。

4 報告について

会長より、府中市生物多様性地域戦略(案)について、市長に報告する内容の案が示され、承認された。1月19日に会長、副会長から市長へ報告書を提出する旨を報告した。

<会長>それでは以上をもちまして第4回府中市生物多様性地域戦略検討協議会を閉会いたします。委員の皆様には、長時間に渡りご協力いただきありがとうございました。

以上